



草花を愛でる

校長 尾崎 淳一

私は綺麗な花が好きです。そして、私は花が似合う人間です。竜北生の皆さんも同感でしょう。私の自宅の庭には、春になると色とりどりの花が咲きます。水仙、スノードロップ、ムスカリ、シバザクラなど、それぞれの色と形で目を楽しませてくれます。これらは多年生の植物のため、特に世話をしなくても、春が来れば自然に花を咲かせます。



竜北中学校は美しい花に満ち溢れた素敵な学校です。正門奥のチューリップ、玄関前のパンジーなどが、春の景色をより鮮やかに彩っています。これらは一年草と呼ばれ、毎年毎年、苗や球根から育てる必要があります。一生懸命に手入れをしてくださる人がいるからこそ、美しく咲くことができる草花たちです。竜北生ならば、花が美しく咲く秘密を知っていることでしょう。日頃のきめ細やかな世話に感謝です。

ところで、花の効果は科学的に実証されているようで、「疲労、緊張、不安がやわらぐ」「体調が整う」「やる気や集中力がアップする」「部屋を片付ける気持ちが高まる」「邪気を払う」などが主なものと言われます。また、赤色の花は「やる気がアップ」、黄色は「気分が明るくなる」、紫色は「考えがひらめく」、白色は「気持ちを切り替える」など、花の色によって効果も異なるそうです。どの色を飾ろうか迷いますね!

先日、茶華道部の2名が校長室を訪れ、可愛らしい草花をプレゼントしてくれました。私が名前を尋ねると、「ツルギキョウとハナイカダです」と、すぐに答えが返ってきました。ハナイカダは葉の上に花が咲くそうで、とても不思議な草花です。なるほど、葉を筏(いかだ)に喩え、葉の筏に花が乗っているということですね。なかなか洒落た名称です。2種類とも野山に自然に咲く花で、貴重なものと思われまます。花瓶に挿してあるので、どれだけの間もつのか分かりませんが、毎日水を換えてその姿を楽しもうと思います。



竜北中学校の「任命式」は素敵ですね。まず、任命書を受け取る態度が素晴らしいです。はきはきとして明瞭な返事、舞台上でのきびきびとした動作、「頑張ります」と頼もしい決意の言葉……。とても嬉しく思いました。それだけでなく、温かい拍手による賞賛、舞台を見つめる真剣な眼差しも合わせて、とても素晴らしい式となりました。それぞれの役割は違うけれど、一人一人が輝いている姿と思います。

「花」と言えば、「世界に一つだけの花 一人一人違う種を持つ その花を咲かせることだけに 一生懸命になればいい」という歌がかつて流行しました。この歌詞にある花のように、人間も一人一人が「オンリーワン」の大切な存在です。オンリーワンの竜北生が自分の「よさ」を生かし、一生懸命になれる竜北中学校を全員で築いていきましょう!

早くも5月を迎えましたが、連休はまだまだ続きますので健康に留意して過ごしてください。ゴールデンウィークも、「竜北生、G o!!」

立て続けに自転車同士の接触事故が発生しました。1件は一般の方と、もう1件は本校生徒同士の接触です。幸い、誰も大きな怪我を負わずに済みましたが、一歩間違えば大事故に発展していた可能性もあります。大切な竜北生の命に関わることでありますので、周りの動きも視野に入れて安全に運転できるよう、引き続き指導してまいります。楽しみなGWを安全に過ごすためにも、家庭での声掛けにご協力ください。

(令和7年5月1日)